



東京多摩プロバスニュース

第 108 号



■事務局: 〒206-0002 東京都多摩市一ノ宮 1-17-18 登坂征一郎方 ■電話: 042-375-5878

■URL: <http://www.tokyo-tama-probusclub.com> ■編集・発行: 広報委員会 2023. 9. 6.

楽しくなければプロバスではない

第 20 期定期総会 第 229 回 定例会

日 時 : 令和 5 年 7 月 5 日(水)午後 1 時 30 分より

場 所 : 関戸公民館 8 階 第 3 学習室

出席者 : 11 名 (会員数: 16 名)

第 230 回 定例会

日 時 : 令和 5 年 8 月 2 日(水)午後 1 時 30 分より

場 所 : 関戸公民館 8 階 第 1 学習室

お客様 : 横濱 PC の 8 名出席で Zoom で例会した

出席者 : 10 名 (会員数: 16 名)

理 念

1. 豊かな人生経験を生かし地域社会に奉仕する
2. 活力ある高齢社会を創造する
3. 会員同士の交流と意欲の向上をはかる
4. 非政治的、非宗教的、非営利的であることとする



ごあいさつ



第 20 期会長就任にあたって

先日 7 月 5 日、東京多摩プロバスクラブの第 20 期の定期総会におきまして会員皆さまのご推挙を戴き、第 20 期の会長に就任いたしました小林務と申します。要職に不慣れではございますが東京多摩プロバスクラブと全国プロバスクラブ発展のために微力ながら努力いたす所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

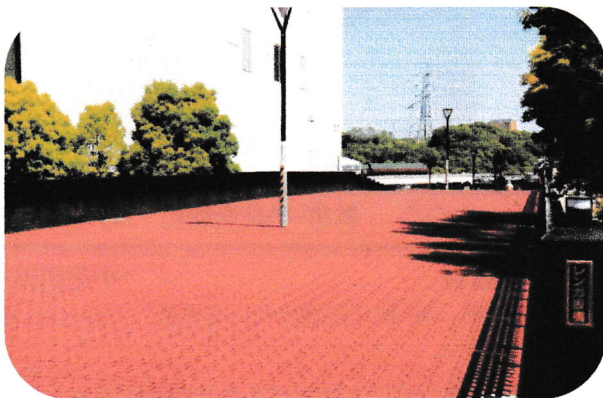
小林務会長



前会長高村弘毅様にはコロナ禍の最も厳しい状況の 3 年間にわたり会長を努められましたことに会員一同心より感謝とお礼申し上げますと同時に、今後も変わらぬご指導ご鞭撻お願い申し上げます。

さて、世界中に猛威を奮ったコロナ感染状況も終息に向かい社会活動、経済活動もインバウンド経済活動などを見る限り活発に動き始めたように感じられます。一日も早くコロナ禍以前の経済状況に戻ることを祈念いたします。

私ども東京多摩プロバスクラブもそもその活動がコロナ禍の中で余儀無く停滞を強いられ苦戦した 3 年間でありま



レンガ橋で、ここを渡ると新装された多摩市図書館へ至る

したが、その間諸々の事由により退会された会員、休会された会員多数にわたりましたが、今後は会員の増員を図る為の施策の実行と、折しも今年度は我が東京多摩プロバスクラブ創立 20 周年記念の節目の年になります。楽しい思い出を詰め込んだ記念誌編集発行と、限られた予算の中で可能な限りの記憶に残るイベントが開催できるように全員一丸となって取り組む所存であります。どうぞ皆様のご支援ご指導も合わせてよろしくお願い申し上げます。

◇◇◇ 第20期定期総会 ◇◇◇

第20期定期総会(令和5年度)が7月5日(水)午後1時30分より関戸公民館8階第3学習室で開催された。

総会は、議長に片倉 満、書記に酒井 善夫各会員が選出されて審議に入り、第1号議案から第6号議案まで、すべて異議なく承認された。

1. 令和5年度新理事・監査

会長	小林 務
副会長	藤 寄 喬子
幹事	小島 明
会計	小島 明(兼務)
総務委員会委員長	酒井 善夫
研修・親睦委員会委員長	片倉 満
地域奉仕委員会委員長	秋山 正仁
広報委員会委員長	伊藤 健一
事務局	登坂征一郎
会員委員会(総務委員会に含む)	
監査	高村 弘毅



新任の役員：左から片倉満研修・親睦委員長、秋山正仁地域奉仕委員長、伊藤健一広報委員長、藤寄喬子副会長、酒井善夫総務委員長、小島明幹事(会計兼務)、小林務会長、高村弘毅監査、登坂征一郎事務局各位

2. 令和5年度基本目標と活動方針 小林務会長
〈スローガン〉

「楽しくなければプロバスではない」

基本目標

会員全員で会員増強を試み、「楽しくなければプロバスではない」を基本に会員相互の交流を深める、食べて飲んで語り合う機会をより多く作り、楽しいクラブにしましょう。

活動方針

1. 創立20周年実行委員会・記念誌委員会を全員で行う。
2. プロバス会員間の交流・親睦を深める。
3. 研修・親睦委員会他の委員会と協力し合いの楽しい運営を図る。

3. 委員会の活動計画

1) 総務委員会

酒井善夫委員長

1. クラブ全体の円滑な運営、準備、庶務業務の対応。
2. 幹事及び他の委員会とも連携し、魅力ある定例会の運営企画準備をすすめる。
3. 適時に、職務分掌を協力し合い、またクラブの資料等の整理保管をすすめる。
4. 創立20周年行事の準備、協力。

2) 研修・親睦委員会

片倉 満委員長

1. 月例昼食会(奇数月)
2. 忘年懇親会(12月)
3. お花見会(3月下旬)
4. 国立科学博物館見学&食事会(5月)

3) 地域奉仕委員会

秋山正仁委員長

1. 多摩市内の湧水及び井戸の調査
2. 多摩市社会福祉協議会への応援
3. 各種寺子屋の推進

4) 広報委員会

伊藤健一委員長

1. 東京多摩プロバスニュースの隔月発行
2. ホームページのメンテナンス・管理
3. 20周年記念誌の編集完成へ広報としての責任を果たす。
4. 内外の会員を繋げて交流を深められるようにする。



総会の議長 片倉満(左)と
書記 酒井善夫(右)各会員

総会の後、小林務会長(下左)から高村弘毅元会長(下右)へ感謝の意を込めて、花束が贈呈された。



◇◇◇ 幹事・委員会報告 ◇◇◇

1. 幹事報告

小島明幹事

- 1) 9月より、20周年記念について協議してゆきたいと思っています。
- 2) 11月10日(金)に3プロバスクラブ合同コンペが、八王子の東京相武カントリークラブで行われます。幹事クラブですので参加をお願いします。

2. 委員会報告

2.1. 総務委員会

酒井善夫委員長

1) 第 229 回定例会：7月5日(木)

関戸公民館 8 階 第 3 学習室

- ・出席者：11 名 (会員数 16 名=会員 12 名+休会員 4 名)
- ・誕生祝い 7 月：片倉満会員
- ・小林務：第 20 期会長挨拶

2) 第 230 回定例会：8月2日(木)

関戸公民館 8 階 第 1 学習室

- ・出席者：10 名 (会員数 16 名=会員 12 名+休会員 4 名)
- ・誕生祝い 8 月：高村弘毅会員(欠席)
- 卓話：「世界のプロバスコミュニティ

PROBUS Global -第 3 弾-」伊藤健一会員

(対面+ZOOM のハイブリッドで開催、横濱プロバス倶楽部 8 名参加) 詳細 4 ページ参照

2.2. 研修・親睦委員会

片倉満委員長

令和 5 年 7 月から始まる第 20 期の最初の委員会事業は会員交流昼食会です。これは、奇数月に、定例会場前にある市民交流ロビーのレストランで行われます。

今期の活動スローガン「楽しくなければプロバスではない」を具現化するものの一つとして「食」の企画となりました。ロビー会場は市民憩いのオープンスペースですが、関戸公民館管理者とレストラン経営の NPO 法人の了解のもとで実施可能となりました。食後は和やかで、かつ意義深い定例会運営となります。

2.3. 地域奉仕委員会

秋山正仁委員長

1) 「ニコニコハッピーBOX」についてのお願い

会員の親睦と交流を深め、地域の諸問題に対応する為、会員がこの一か月の間に、楽しかった事、嬉しかった事、是非とも報告して、かつ色々の事柄に感謝、感激、感動した事を一行にまとめ「ニコニコハッピーBOX」に気持ちを添えて投稿してください。

10月4日の定例会より受付を予定しております。宜しくお願い致します。(締切は毎月の定例会)

2) 卓球教室のお知らせ 担当 杉原正強副委員長

会場：多摩市総合体育館 2 階 卓球会場

日時：毎月 土・日・月 9:00～ 12:30～ 18:00～

詳細の日程は指導員の杉原会員と打合せして下さい。(参加者 2 名以上で、マイラケット、マイシューズ、マイボールが必要)

費用は使用料 1 人 210 円。どなたでも参加できます。

詳しくは体育館に掲示しています。

3) 囲碁教室のお知らせ

会場 1) からきだ菖蒲館

日・火・水・金 PM1:00～6:00 会費無料

2) 豊ヶ丘トムハウス 毎日 PM1:30～6:00

年会費 3,000 円 日程等、不明なことは

担当 杉原副委員長まで 090-9832-7744

2.4. 広報委員会

伊藤健一委員長

1) プロバスニュース 108 号を 9 月 6 日に発行・配布予定。ご寄稿いただいた方々に心より感謝申し上げます。

2) ホームページの更新公開は上記ニュース発行後に予定。

3) 会員、会友の皆様からのご寄稿を随時募集いたします。(私と多摩・我が故郷・私の趣味・私の一品・対外活動・旅行記・エッセイなどテーマは自由です。)

4) 対面+ZOOM ハイブリッドによる卓話を企画し、8 月 2 日の例会で実施しました。今後更にスキルアップしたい。

2.5. 事務局報告

登坂征一郎会員

1) ①東京八王子 PC プロバスだより 第 332 号(7 月 13 日発行)；次年度の人事構成・役員分掌

②2023 新体制のお知らせ；

2) ①東京日野 PC プロバスだより 第 150 号(7 月 20 日発行)；「会員あれこれ」

②令和 5 年度役員および会員の所属委員会

3) ①大阪 PC 会報 第 382 号 7 月 12 日発行)；卓話「3 つの手術 (大動脈弁狭窄症・脊柱管狭窄症・大腸ポリープ) 山下恵司会員

②大阪 PC 会報 第 383 号 8 月 9 日発行)；2023～2024 年度理事役員及び委員長

4) ①旭川 PC 会報(絆)第 216 号(7 月発行)；最終例会

②2023～2024 年度理事役員のお知らせ

③ASAHIKAWA PROBUS CLUB (会報 217 号)；例会参加回数による表彰

5) 多摩市文化振興財団、理事長交代の挨拶

前理事長 牧田和久氏、新理事長 高橋尚子氏

6) 多摩市国際交流センター ふれんどりーたま News 8 月号 No. 243 (8 月発行)；多摩市国際交流センター創立 30 周年記念事業；9 月 23 日(土・祝)、24 日(日)

7) 多摩市文化団体連合 広報委員会 多摩の文化 2023 年 54 号；令和 5 年度団体紹介編；21 団体、第 46 回多摩市民文化祭；2023 年 10 月 14 日(土)～11 月 12 日(日)、パルテノン多摩・関戸公民館・永山公民館で開催

◇◇◇ サークル活動 ◇◇◇

ゴルフ部報告

小島明会員

6 月 29 日木曜日に GMG 八王子カントリーで、3 プロバスクラブ合同コンペが開催されました。

新ペリア方式 W カットです。新ペリアとは 18 ホールのうち 12 ホールをハンデホールとして、W カットとは規定打数 4(par4)のところ 8 まで数えるので、4 打オーバーです。4×1.2 がそのホールのハンデで 12 ホールを足したのがその人のハンデです。

私は 42, 43 の 85 で回りましたがハンデに恵まれず 3 位でした。



今回、初の試みとして、自前による対面+ZOOM ハイブリッド例会卓話を計画し、当クラブから10名と横濱プロバス倶楽部の関口会長はじめ有志8名様のご参加、協力を得て開催することができました。横濱 PC の松下事務局長様から、たびたび世界のプロバスの話をと要望されていたので、真っ先に横濱 PC 様に声がけをさせていただきました。ホストとして ZOOM 会議を主催するのは初めてで、ネット、YouTube 等で調べたり ZOOM に精通した知人にもアドバイスを受けて準備しました。いかにして費用を節約して開催するかも重要な課題でした。装置はパソコンとスマホ、プロジェクターを使用し、通信環境は多摩プロバス側の会場には Wi-Fi が無かったのでスマホのテザリングを使用。心配していた通信速度も問題なく、成功裏に遂行することができました。オンラインを活用して国内そして海外のプロバスクラブともつながり、それが互いの友好、相互理解につながっていけば、素晴らしいことだと思います。

ご協力いただいた横濱プロバス倶楽部の皆様に心から感謝申し上げます。

文責:伊藤健一会員

世界のプロバスコミュニティ

PROBUS Global -第3弾- 伊藤健一会員

当クラブと横濱プロバス倶楽部様の自己紹介の後、卓話講演。卓話の内容は、「プロバスグローバル」のリチャード・ファーロン会長らにより作成されたパワーポイントの英文を日本語に翻訳して使用しました。



最初に、プロバスクラブの歴史の後、世界のプロバスコミュニティ「プロバスグローバル」について、その前身である IPN の歴史、そして「プロバスグローバル」の創設に至るまでの経緯。

○プロバスグローバル (PG) とは？

グローバルなコミュニティであり、プロバスクラブ会員が入会することで、

1. 新しい友人を作る
2. 情熱を分かち合う
3. 旅行する
4. 学ぶ
5. 成長する



ZOOM でパワーポイントの画面共有

○PG のビジョン

すべてのメンバーと継続的なコミュニケーションを推進、また世界中を旅することを楽しむことができるという利点を

通じてプロバスグローバルを前進させること。

○PG の目標

プロバスネットワークをグローバルに成長させる。メンバーのためのグローバルなコミュニケーションネットワークとする。

世界のプロバスクラブの持続可能性を支援すること。

○PG の行動計画、

パンフレットとニュースレター(会報)をグローバルに配布する。

グローバルなマネジメントチームを設置する。

○PG 追うわの会員数の推移

2019年1月創設当初30名だったのが4年後の2023年1月には1025名と年々増え続けている。

PGのチームは現在、カナダ、オーストラリア、フランス、イギリス、その他ヨーロッパ、南アフリカ、インド、ニュージーランドなど各国のコーディネーターにより運営されています。

PGの組織やクラブ管理者、国ごとのコーディネーターの役割、プロバスグローバルのウェブサイトの掲載内容等について。

ニュースレター(会報)は、四半期に1度(年に4回)発行されており、各国の最新情報を知ることができます。私も昨年行われた全日本プロバス協議会総会・東京八王子大会



横濱プロバス倶楽部有志の皆様のリモート参加の様子

のことなど寄稿させていただきました。

パワーポイントによる卓話の後には、プロバスグローバルのリチャード・ファーロン会長に依頼し、提供いただいたビデオメッセージを放映しました。



リチャード会長のビデオメッセージ

プロバスグローバルのモットーは
BAF-BAF-MAF
BE A FRIEND-BRING
A FRIEND-MAKE A
FRIEND の略です。

プロバスグローバルへ入会し、世界のプロバスクラブと繋がり、友好を深めましょう！

入会はプロバスクラブ会員であることが条件で、ウェブサイトから簡単に入会登録ができます。会費は無料！

ウェブサイトは→ probusglobal.org

ハイブリッド例会は、最後に当クラブの小林務会長による閉会挨拶で締め括られました。

PROBUS Global の講話依頼、お問い合わせは、

TEL : 080-3039-2432

Email : k.ito.skyy@gmail.com 伊藤健一 迄

写真撮影ドライブ

永田宗義会員

「彩空間の美しさを写真に」とのテーマで全く建造物の入らない自然の四季折々の美しさや変化などを写真に撮ろうと四季折々の近隣の撮影スポットへ自家用車で出かけて撮影してきた写真を紹介したいと思います。

朝6時30分ごろ出かけて中央高速道路を走って諏訪ICで降りて長野県茅野市蓼科に向かって走り、濃緑漂う「御射鹿池(みしゃかいけ)」を訪れる。この池は灌漑用の人工池で緑に包まれた奥蓼科の環境に調和して大変すばらしい静かな池であり、四季に応じて彩が美しい。そのためこの池には時節に応じて何度も訪ねてカメラを向けてきた。その中で水面が静かで波のない鏡のように水面に映る緑の木々がきれいであった。



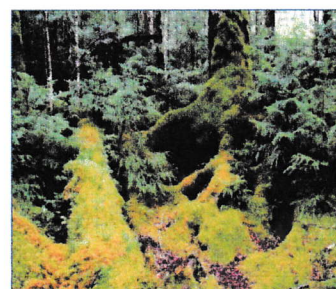
濃緑漂う御射鹿池 2016年8月19日 茅野市奥蓼科にて



秋彩の白駒池 2012年10月11日 佐久穂町麦草峠にて

同様に6時30分ごろに家を出て中央高速道路を走って須玉ICで降りて国道141号を佐久方面に向かって走り、松原湖入口から480号高原線进行、メルヘン街道を麦草峠に向かうと目指す白駒池に到着。大きな駐車場に止めて、白駒池に向かって歩いていくと苔で綺麗に覆われた森を200mほどで抜けると雄大な紅葉の木々で囲まれた池と雲を映した池面が絶賛するほど美しかった。

この白駒池にも何度か訪問したが森の自然の神秘さに感動した。



神秘的な苔の森 2016年8月19日

バーベキュー(BBQ)懇親会

酒井善夫会員

当プロバスクラブの研修・親睦委員会主催で、8月28日(月)12時から気温34度の暑さの中、京王聖蹟桜ヶ丘SCのA館屋上8階デジキューBBQテラスにて炭火網焼きBBQ懇親会が賑やかに開催された。



小林会長はじめ、小島・片倉・伊藤・秋山・永田・酒井各会員と鈴木泰弘会友の8名が参加しました。小島会員の大型クーラボックスからは、バラエティーミートの平澤商店で購入した焼き鳥、カルビ、モツ、コロ、タンがテーブルに。合わせて氷、焼酎・黒霧島等を含めて、食材はカートで持ち込み自由で搬入されたものです。

片倉・酒井両会員はビール、各種の野菜、ウインナー、トウモロコシ、ウーロン茶などの飲み物、かつぱえびせんなどのおつまみを購入し用意しました。秋山会員は赤ワインを3本持参。片倉会員はその後、権兵衛のおむすびを追加で買ってきて、事前準備ができ、炭焼きと飲酒と談笑とで大いに盛り上がり、宴は進みました。

2テーブルの椅子席で、炭火コーナーは2か所、はじめ一部分に陽光が当たるので、係の若者にお願いして、

2つの炭火テーブルを移動して日陰に入り、BBQは進めました。遠赤外線放射熱は食材をジリジリと焼くばかりでなく、我々参加者にも熱を伝え、A館の屋上に吹く夏風がかえって涼風に感じられました。

聖蹟桜ヶ丘にこのような便利で素敵な会場があり、手軽に、リーズナブルに、食材も飲み物も持ち込みで、炭火BBQができるとは！片倉研修・親睦委員長の情報検索力と、企画立案進行、準備実現力に感謝です。当日も事前準備の確認、料理の仕込み等、席にいない時間が多く、献身的な後ろ姿に頭が下がりました。これは、言い換えると私の反省の弁であります。



バーベキュー(BBQ)懇親会で賑やかに過ごした皆さん

ワールドキャンパス in 多摩 2023

報告 片倉満会員

この件の経過を述べます。

今年の5月頃、NPO 法人 WCI(ワールドキャンパスインターナショナル)から当クラブに活動事業への後援依頼が事務局登坂会員あてに連絡が入りました。

早速、登坂会員とで先方の事務方(WCTC)と会い、後援事業内容等を確認した後、こちら側として後援するかの是非を理事会、定例会議に諮りました。

この案件は、当プロバスクラブとして今年度の設立20周年事業活動の一つに位置付けし、後援の名板貸し、運営資金の寄付行為を承認したことを WCTC 事務局へ伝えることとなりました

WCI とは、世界の若者たちが日本各地を訪れる特別なプログラムを提供しております。ホームステイを通じて交流と学習の機会を創出し、彼らに日本の文化と習慣を深く理解する環境を与えます。毎年夏の1週間、彼らが多摩市に足を運んで参りました。

ワールドキャンパス多摩実行委員会(WCTC)は2007年からこの活動をサポートする多摩市のボランティアグループです。地元のお店や企業の皆さんからの支援助と協力により、彼らが素晴らしい体験をしています(WCTC 資料引用)。当活動はコロナ禍で中断し、再開した今夏は8月6日~13日が滞在スケジュールでした。

7ヵ国から23名の高校生以上の男女青年たちが市内及び近隣にホームステイを通じながら、又、企業訪問を通して日本文化、生活様式、日本の自然、企業環境等を学び、研修したことでしょう。



市民交流「世界は一つ」

小林会長、小島幹事、広報委員会メンバーは8日(火)、多摩市国際交流センター主催イベントの盆踊り(炭坑節、東京音頭)、兜の折り紙作成の行事に。12日(土)のありがとイベントの音楽交流ステージに参加しました。



ありがとイベント

それぞれに、立ち振る舞いが元気で若々しく、平和で人種差別のない社会をつくってくれることを強く期待させてくれるものでした。

◇◇◇ ハッピーバースデー ◇◇◇

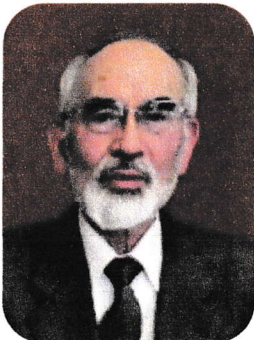
1. 7月誕生日を迎えられました！



片倉満会員；

30日で76歳となります。これからも前向きに生きていきます。

2. 8月誕生日を迎えられました！



高村弘毅会員；

私は誕生日祝いを親からも友達からも祝ってもらったことがない。今でも8月15日12時は南方に向かって多くの戦争犠牲者の黙祷を捧げることにしている。満86歳の今日祝ってくれるとしたら、大変ありがたいことである。

◇◇◇ 編集後記 ◇◇◇

第20期新年度を迎えました。○まずは小林務新会長のご挨拶。長い長いトンネルの様なコロナ禍もようやく抜けたようだ。誠に喜ばしいことだが、殆ど活動できぬ間に、会員の休会、退会が相次ぎ、会の規模が縮小した事。これからの活性化に全員一丸となって取り組もう。「楽しくなければプロバスではない」が今期の標語。大いに期待しています。○伊藤健一会員肝入りの ZOOM 卓話が横濱プロバス倶楽部有志をゲストに、初めて例会で行われた記事を伊藤氏がまとめられている。小規模な現状の例会の方法として一石を投じた。○永田宗義会員の「写真撮影ドライブ」は興味深い。退職後、健康のため始められた趣味と言うが、中々の腕前、私も氏の個展を何度か拝見したがいい映像を並べておられた。何度も同じ場所に通われたこと、そして早寝早起きの成果であることも感心させられた。○高村弘毅会員の誕生日を迎えての記事。親にも祝われた事がないとは…。8.15 正午とは…黙祷しかありませんね。終戦の詔勅が直ぐ浮んできます。でもそれまでの幼少期は普通の誕生日だったはず。8.15は正午で日本の歴史が一変した日。

(広報委員 増山敏夫会員記)